

受検番号	氏名

一 次は、職場見学で訪れた工場について生徒がまとめた作文です。文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

わたしは、職場見学で青空製菓の中央工場へ行きました。ガイドの方が、工場の中を①アンナイしながら青空製菓の基本情報や作っているもの、工場の一日の流れについて説明してくださいました。

はじめに、会社の基本情報について聞きました。青空製菓の合言葉は、「みんなに喜ばれるお菓子づくり」で、赤ちゃんからお年寄りまで食べてもらえるさまざまなお菓子を製造しています。最近②トクに力を入れて開発しているのは、せんべいやあられ、赤ちゃん用のお菓子ということです。青空製菓の工場は全国に六か所あり、その中で中央工場は最も大きく、東京ドームとほぼ同じ広さで、従業員の数は四百二十人です。工場の機械は、一年中休みなく動き続けていると聞いてとても驚きました。

次に、中央工場で作っているものについて聞きました。中央工場で製造している代表的な③ショウヒンは、三つあります。一つは手焼き風のやわらかいせんべい「おばあちゃんのいなか焼き」、もう一つは、ピリ辛のあられとナッツを合わせた「柿ナッツ」、最後の一つは丸いせんべいに甘辛い粉をふりかけた「ラッキーせん」です。工場の中は、どこも、せんべいのこげばしい香りに④ツツまれていました。

最後に、中央工場の一日の流れについて聞きました。従業員は、入社後、まず作業服に着替えます。そして、準備体操をした後、体全体を消毒します。その後、決められた持ち場に行つて、機械の衛生と安全を確認してから作業を開始します。従業員の持ち場は、工場の中に十五か所あつて、それぞれの持ち場は一日同じところになります。しかし、一か月ごとに担当する持ち場が変わります。なぜかという、持ち場が変わると集中力が高まりミスが少なくなるし、みんなが工場全体の流れを知ることによって全体の作業スピードが上がるからです。午前中に一回の休憩があり、昼休みの後、午後には二回の休憩があります。作業が終了した後は、作業記録を記入し、終礼をして一日の仕事が終わります。わたしも、農業の授業の前後に日誌を書いています。大きな会社の工場でも同じように作業記録を書く聞いて、毎日の作業を振り返り、⑤ハンセイ点を次に生かすことが大切なのだ、と⑥ツヨク感じました。

1 文中の——部①から⑥までのカタカナを漢字にして（ ）に書きなさい。

- ① アンナイ () 案内 () ② トクに () 特 () に ③ ショウヒン () 商品 ()
 ④ ツツまれて () 包 () まれて ⑤ ハンセイ () 反省 () ⑥ ツヨク () 強 () く

2 青空製菓の中央工場の広さと従業員の数を文中のことばをぬき出し、に書きなさい。

--

・広さ：
東京ドームとほぼ同じ（広さ）

・従業員の数：
四百二十人

四百二十

3 青空製菓の説明としてまちがっているものを次のアからオまでの中から一つ選び、その記号をに書きなさい。

--

ア 青空製菓の工場は、全国に六か所ある。

イ 青空製菓では、赤ちゃんからお年寄りまで食べてもらえるさまざまなお菓子を製造している。

ウ 青空製菓の中央工場で製造している「ラッキーせん」は、甘い粉をふりかけた丸いせんべいである。

エ 青空製菓の中央工場の機械は、年末年始を除いて年中無休で動いている。

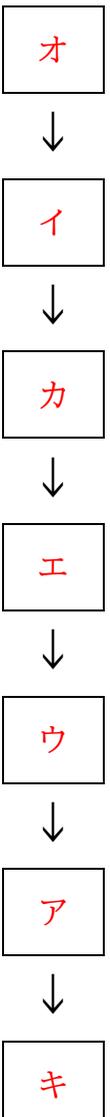
オ 青空製菓では、みんなに喜ばれるお菓子づくりを目指している。

エ

4 次のアからキまでは、青空製菓の中央工場の従業員の動きの一部をぬき出したものです。青空製菓の中央工場の一日の流れに合うように順番を並べかえて、に記号を書きなさい。

--

- ア 作業記録を記入
- イ 準備体操
- ウ 作業を開始
- エ 機械の衛生と安全を確認
- オ 着替え
- カ 体全体を消毒
- キ 終礼



5 青空製菓の中央工場では、一か月ごとに担当する持ち場が変わります。なぜ持ち場を変える必要があるのか、その理由を文中から二つぬき出し、に書きなさい。

--

（持ち場が変わると集中力が高まり）ミスが少なくなる

から

（みんなが工場全体の流れを知ること）全体の作業スピードが上がる

から

--

三 次は、駅の改札口にはり出されたお知らせの文章です。これを読んであとの問いに答えなさい。

お客さまへ

台風の接近に伴う列車の運休について以下のとおりお知らせします。

本日(9月15日)

【星空本線】

午後3時以降は、すべての列車を運休します。

<天の川駅出発の最終列車>

- ・上り：午後1時56分発 普通 星山行き 5番線
- ・下り：午後1時50分発 普通 月見行き 3番線

【かいつぶり線】

午後4時以降は、すべての列車を運休します。

<天の川駅出発の最終列車>

- ・上り：午後2時31分発 普通 淡海行き 2番線
- ・下り：午後2時48分発 普通 琵琶行き 1番線

明日(9月16日)

【星空本線】【かいつぶり線】

①平常どおり運転する予定ですが、台風の進路等の影響により、始発から運転を取りやめることがあります。

※最新の情報は、BWK鉄道株式会社ホームページをご覧ください。

9月15日

BWK鉄道株式会社 天の川駅長

受検番号

1 このお知らせが駅の改札口にはり出された目的は何ですか。次の文が正しくなるように文中から五字でぬき出し、に書きなさい。

天の川駅を利用する人に対して、

列車の運休

について知らせるため。

2 9月15日に、かいつぶり線で、すべての列車を運休するのは何時以降ですか。文中からぬき出し、に書きなさい。

午後4時以降

3 9月15日に、星空本線の下りの最終列車が、天の川駅を出発する時刻を文中からぬき出し、に書きなさい。

午後1時50分

4 文中の——部①と同じ意味のことばを次のアからエまでの中から一つ選び、その記号をに書きなさい。

- ア どこも
- イ たまに
- ウ たえず
- エ いつも

エ

5 駅の改札口にはり出されたお知らせの説明として正しいものを次のアからエまでの中から一つ選び、その記号をに書きなさい。

- ア 9月15日の星空本線上りの最終列車は、星山駅の5番線から出発する。
- イ 9月15日のかいつぶり線下りの最終列車の終着駅は、琵琶駅である。
- ウ 9月15日のかいつぶり線上りの最終列車は、天の川駅の1番線に到着する。
- エ 9月16日は、星空本線とかいつぶり線の列車が運休する可能性はない。

イ

(その四)

受検番号

三 次は、「望ましい食生活」について書かれた文章です。文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

わたしたちの体は、毎日の食事によって作られています。生命を保ち、活動したり成長したりするために必要な成分を栄養素と言ひ、食べ物から③それらを体にとりいれています。⑥食べ物には、すべての栄養素をふくんでいるものはないので、いろいろな食べ物をバランスよく組み合わせる食べることが大切です。

①スききらいをしたり同じものばかりを食べたりしていると、栄養素が②不足して体調をくずしたり病気の原因になったりします。また、食事やお菓子などのとりすぎは、肥マンの原因になり、④健康な体を保ちにくくなります。望ましい食生活を送るためには、バランスのとれた食事をとることや、体に必要な量の栄養をとることが大切です。

また、だれかといっしょに楽しく食事をするこは、なごやかな気持ちになれたり、ゆっくりかんで食べることができて、消化吸収を助けたりする効果にもつながります。

十二歳から十七歳ごろは、体の成長がさかんな時期で、一生のうちで最もたくさん栄養を必要とします。そのため、日常の食事の大切さを学びながら、バランスのとれた食事を楽しむことを心がけましょう。

1 文中の――部①から④までの漢字はひらがなに、カタカナは漢字にして()に書きなさい。

① スき () 好 (き) ② 不足 (ふそく) ()

③ 肥マン (ひまん) 肥 (ひ) 満 (まん) ④ 健康 (けんこう) ()

2 わたしたちの体は何によって作られていると書かれていますか。文中から五字でぬき出し、()に書きなさい。

毎
日
の
食
事

3 文中の――部⑤は何を指していますか。次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を()に書きなさい。

- ア 食事
- イ 生命
- ウ 栄養素
- エ 成長

ウ

4 文中の――部⑥に「食べ物には、すべての栄養素をふくんでいるものはない」とありますが、そのため、どうすることが大切だと書かれていますか。文中から二十四字でぬき出し、()に書きなさい。

い	い
ろ	ろ
い	ろ
ろ	な
な	食
べ	物
を	を
バ	バ
ラ	ン
ス	ス

()

(その五)

5 だれかといっしょに楽しく食事をするのは、どんな効果につながると書かれていますか。

次のアからオまでのの中から正しいものすべてを選び、その記号を に書きなさい。

	受検番号
--	------

ア なごやかな気持ちになれる。

イ 日常の食事の大切さを学べる。

ウ 消化吸収を助ける。

エ 体に必要な量の栄養がとれる。

オ バランスのとれた食事がとれる。

ア

ウ

四 次の1から5までのことわざ・慣用語について、() にあてはまることばを から一つ選び、

漢字一字に直して書きなさい。

(意味)

1 (馬) (が合う) ——— おたがいの気持ちがしっくりいくこと。気が合うこと。

2 (実) (を結ぶ) ——— よい結果があらわれること。

3 水と (油) () ——— 二つの物や人の性質、性格がたがいに合わず一つにまとまらないこと。

4 (羽) (をのぼす) ——— 自由にのびのびすること。

5 笑う門には (福) (来たる) ——— いつも明るくほがらかであれば、自然と幸せがやってくること。

いと ・ あぶら ・ うま ・ はね ・ ふく ・ やま ・ あめ ・ み ・ き

五 次の1から6までのローマ字で表されていることばをひらがなににして に書きなさい。

- 1 Sigaken
- 2 zitensya
- 3 nihontya
- 4 origami
- 5 tizu
- 6 poketto

六 次の1から5までの——部について、正しいかなづかいで書かれているものには○を、まちがっているものには正しく直したことを、それぞれ下の () () に書きなさい。

1 ジュースにこうりを入れた。 () ↓ () こおり

2 おおぜいの人の前ではづかしい思いをした。 () ↓ () はずかしい

3 冬休みがまちかにせまっている。 () ↓ () ○

4 東京にせかいじゅうから人が集まる。 () ↓ () ○

5 ボールがちめんに転がっている。 () ↓ () じめん